

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～38	日 本 史	40～56
世 界 史	58～73	地 理	74～84
数 学	86～91		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. **数学**については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

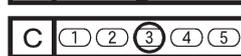
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



} 枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

問2 緯度・経度に関する次の文章中の空欄 (カ) ～ (ソ) に入る語句や数値を解答欄に記せ。

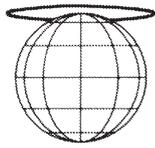
地球は球体であるから、地球表面の位置(座標)を表すには緯度・経度を使用する。ある地点の緯度とは、その地点における天頂方向と (カ) 面のなす角度で表され、北半球では (キ) の水平線からの高度(仰角)がその地点の緯度となる。

一方、ある地点の経度は、ロンドン郊外の旧 (ク) 天文台を通る (ケ) 子午線と、その地点の子午線とのなす角度で表わされ、 (ケ) 子午線より西側を西経、東側を東経と定められている。また経度180度の子午線はおよそ (コ) 線と一致する。

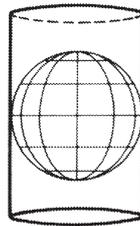
地球は太陽に対して1時間で (カ) 度自転するので、日本の標準時子午線が通る兵庫県 (シ) 市の経度は東経 (ス) 度であることから、世界標準時と日本の標準時の時差は (セ) 時間となる。つまり、イギリスより日本の方が標準時換算で (セ) 時間 (ソ) 早く南中時刻を迎えることになる。

地理

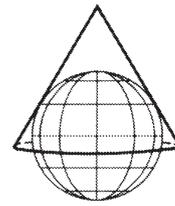
問3 地図投影法とは、球面座標を平面座標に変換する規則であり、さまざまな投影法が考案されている。次のA～Cは投影面の種類によって分類された投影法を示している。それぞれの投影法で投影し、平面に展開した場合の緯線経線の形態を下の①～③から選び、それぞれ解答欄に記号で記せ。なお、①～③に描かれた緯線は、特定の光源から直接投影したものではなく、等間隔に調整している。



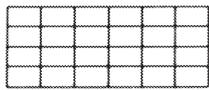
A



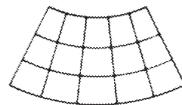
B



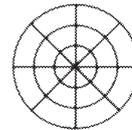
C



①



②



③

菅野ほか『地理的情報の分析手法』により作成

問4 デジタル地図に関するつぎの文章中の空欄 (ナ) ～ (ネ) に入る語句を解答欄に記せ。

コンピュータの性能が進化したことにより、さまざまな分野でデジタル化がすすんでおり、地図も例外ではない。地図作成においても三角測量や写真測量に代わり、世界各国が開発した人工衛星からの位置情報を提供する (ナ) を利用した電子 (ニ) や、航空機やドローンなどを利用したデジタル標高計測なども導入がすすんでいる。さらに (ウ) システムにより、デジタル化した (エ) をコンピュータ上で重ね合わせ、さまざまな分析が行えるようになった。コンピュータ上での距離や面積の計測、情報の総合管理や検索、洪水など自然災害の情報を可視化したハザードマップなども効率良く作成できるようになった。反面、こうしたデジタル技術を使いこなすには、知識や技術が必要であり、利用できる人とできない人の格差が大きくなる (ネ) が社会問題となっている。

問5 次の1～4に記された地図の利用目的に対して、利用する地図の適切な地図投影法の名称をそれぞれ1つずつ解答欄に記せ。

- 1 東京からパリへの方位と距離が知りたい。
- 2 東京からサンフランシスコまでの等角航路が知りたい。
- 3 世界の人口分布図を作成したい。
- 4 アジア各国の首都を結ぶ最短コースが知りたい。

問6 以下の主題図(統計地図)表現方法について、具体的な利用例をそれぞれ1つずつあげ、解答欄に記せ。

- 1 ドットマップ
- 2 図形表現図
- 3 流線図
- 4 階級区分図

地理

〔Ⅱ〕 人口動態に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答は解答欄に記せ。

世界の人口はこの数百年間で急増し、2023年には80億人に到達した。その過程で他地域への移住や入植なども生じ、人間は居住地域を拡大させてきた。産業革命を契機とする生産力の向上や医学・医療の発展などによって死亡率が低下し、現在の主な先進国を中心に人口が急増した。さらに第二次世界大戦後には、概して発展途上国においても死亡率が低下し、人口が急激に増加した。

世界の人口分布は、いうまでもなく一様ではない。2021年の世界人口の地域別割合をみれば、人口が最も多い地域は〔ア〕である一方、人口が最も少ない地域から順に〔イ〕、〔ウ〕、〔エ〕となっている。また、2020年～21年の人口増加率が最も高い地域は〔オ〕であり、最も低い地域は〔カ〕である。

先進国では、過去半世紀の全体的傾向として出生率が低下している。一方、ヨーロッパ諸国の中で〔キ〕やフランスなどは比較的早い時期から少子化対策を行い、出生率を向上させてきた。2019年調査によれば、〔キ〕の出生率や自然増加率はフランスのそれを上回る。また、移民の受入を積極的に進め、人口を増加させた国として〔ク〕が挙げられる。〔ク〕の2020年の移民受入数は、世界第1位の〔ケ〕に次ぐ多さである。このように先進国の中でも人口動態はさまざまといえる。

問1 文中の空欄〔ア〕～〔カ〕に当てはまる最も適切な地域名を以下の①～⑥から選び、番号で答えよ。

- | | | |
|---------|---------|------------|
| ① アジア | ② アフリカ | ③ アングロアメリカ |
| ④ オセアニア | ⑤ ヨーロッパ | ⑥ ラテンアメリカ |

問2 文中の空欄 (キ) ～ (ケ) に当てはまる最も適切な国名を以下の①～⑧から選び、番号で答えよ。なお、文中の同じ記号の空欄には同じ国名が入る。

- ① アメリカ合衆国 ② アラブ首長国連邦 ③ イギリス
 ④ オーストリア ⑤ オランダ ⑥ ギリシャ
 ⑦ スウェーデン ⑧ ドイツ

問3 下線部(1)に関して、人間の居住地域を指す用語をカタカナで答えよ。

問4 下線部(2)に関して、人口が急激に増加することを何というか。漢字4文字で答えよ。

問5 下線部(2)に関して、以下の文章は人口理論や人口問題などについて述べたものである。以下の文中の空欄 (あ) ～ (う) に入る最も適切な用語をそれぞれ漢字4文字で答えよ。

イギリスの経済学者マルサスによれば、人口は (あ) 的に増加する一方で、食糧は (い) 的に増加する。しかし、彼が主張した結婚延期や禁欲による人口抑制は実際には困難であった。主に第二次世界大戦以降、高い出生率を下げるための政策的な人口抑制の取り組みとして、単なる産児(受胎)制限に留まらない (う) が奨励されてきた。

地理

問6 下線部(3)に関して、人口増減や人口移動などについて述べた以下の①～⑤のうち正しいものをすべて選び、番号で答えよ。

- ① 合計特殊出生率とは一人の女性が生涯に生む子どもの数を示しており、既存の人口を維持するためには2.1前後が必要とされる。
- ② 世界の人口分布は自然環境・社会環境などによって左右されるものの、北半球と南半球の人口はほぼ同じである。
- ③ 中国から国外に移住した人のうち現地の国籍を取得している人を華人、そうではない人を華僑と呼んで区別することがある。
- ④ 日本の人口ピラミッドは、つぼ型(紡錘型)よりさらに出生率が低下した場合にみられる釣鐘型(ベル型)である。
- ⑤ 明治元年にブラジルに渡ったのが日本で最初の日系移民であり、彼らは主にコーヒーや綿花の栽培などに従事した。

問7 下線部(4)に関して、「人口1億人、年間の出生数は100万人」という事例の年間の出生率(普通出生率)を千分率(‰)で答えよ。

問8 下線部(5)に関して、人口の自然動態の過程を説明する一般的な理論として人口転換がある。人口転換について簡潔に説明せよ。解答欄の枠内であれば字数は問わない。

〔Ⅲ〕 南アメリカ大陸に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。

南アメリカ大陸の自然環境は多様である。大陸の西側には新期造山帯の (1) 山脈がある。最高峰はアコンカグア山であり、山脈上の高原はアルティプラノとよばれ、その北部には^(a)国境をまたいだ位置に湖がある。海岸部には砂漠気候が広がる。^(ア)東側には、世界最大の流域面積をもつ (2) 川が流れて大西洋にそそぎ、 (2) 盆地を形成している。この流域には^(b)熱帯雨林が広がり、北部にギアナ高地、南部にブラジル高原がある。^(c)

南アメリカ大陸の国々は、ヨーロッパ諸国による植民地時代を経て、国ごとに文化や産業も多様である。 (あ) には、かつてインカ帝国の首都があったが、スペインの侵略により滅亡した。その後、スペインの南アメリカ支配の拠点となった。首都はリマである。鉱産資源に恵まれ、漁業も盛んである。沿岸部は回遊魚である (3) の好漁場でもある。 (3) の多くは、飼料として加工される。

同じくスペイン領だった (い) は、首都のブエノスアイレスを中心に広がる^(d)温帯草原では農業が主産業である。大土地所有制にもとづく大農園がある。1982年にはフォークランド諸島の領有をめぐって (4) との紛争があった。

ブラジルは、 (5) 領となり、 (5) 人と先住民との混血が進んだ。独立後は、イタリアやドイツ、日本などから移民を受け入れ、人種構成は多様になり、「人種のるつぼ」とよばれた。ブラジル高原が経済活動の中心地であり、人口のほとんどが居住する。国土は (2) 盆地やブラジル高原などの^(e)安定陸塊の上にある。豊富な^(f)鉱産資源をもとに重化学工業が発展した。都市部への人口集中は激しく、大都市には (6) とよばれるスラム地区もある。

問1 文中の (1) ～ (6) に当てはまる国名・地名・用語をすべてカタカナで解答欄に記せ。

地理

問2 地図に関する以下の問いに答えよ。

(1) 下線部(ア)の湖は地図上のアの位置にある。湖の名称を解答欄に記せ。

(2) 文中の ・ に該当する国名と地図上での位置をA～Iから選び、解答欄に記せ。



地図

問3 下線部(a)のアコンカグア山は標高6,959mである。標高の高い順に並べたものを以下の①～⑥から選び解答欄に番号で記せ。

- ① アコンカグア山→キリマンジャロ山→モンブラン山
- ② アコンカグア山→モンブラン山→キリマンジャロ山
- ③ キリマンジャロ山→アコンカグア山→モンブラン山
- ④ キリマンジャロ山→モンブラン山→アコンカグア山
- ⑤ モンブラン山→キリマンジャロ山→アコンカグア山
- ⑥ モンブラン山→アコンカグア山→キリマンジャロ山

問4 下線部(b)にある**砂漠名**とこの地域が**砂漠気候になる理由**を解答欄に記せ。
解答欄の枠内であれば字数は問わない。

問5 下線部(c)の 川流域にある**熱帯雨林の名称**、下線部(d)のブエノスアイレス中心に広がる**温帯草原の名称**を解答欄に記せ。

問6 下線部(e)を説明した以下の文章の空欄①～③に当てはまる用語を、解答欄に記せ。

安定陸塊では、 変動が不活発であり、地震や火山活動はほとんど起こらない。そこに広がる地形は、先カンブリア時代に 変動を受けたものの古生代以降の 変動はない 状地と古生代以降に堆積した地層が残る 状地に分類される。ブラジル 状地にはブラジル高原が含まれる。

地理

問7 下線部(f)について、以下の表は、鉄鉱石の上位6か国の産出量(2019年)とその推移を示したものである。ア～エのなかからブラジルと中国に該当するものを選び、解答欄に記せ。

表

(千トン)

国名	2000年	2010年	2019年
ア	104,000	271,000	568,965
イ	141,000	248,000	258,000
ウ	73,500	332,000	219,000
エ	48,600	147,000	148,000
ロシア	50,000	58,500	64,287
南アフリカ共和国	21,600	38,000	41,200
世界合計	604,000	1,290,000	1,520,000

『世界国勢図会2022/23』により作成

(白 紙)